

【提案テーマ】

効率的で働きがいのある学校運営における教頭の役割
“つなぐ・支える”をキーワードとして

島根県教育庁学校企画課 村上 修司

(1) 教頭の役割としてのキーワード「つなぐ」「支える」とは

「つなぐ」⇒ 校内のつなぎ役【職員室の担任】

校外とのつなぎ役【コーディネーター】

「支える」⇒ 人材育成【任せる ⇒ 成長を見守る ⇒ ^{ねぎら} 労う】

「労う」とは・・・相手の頑張りを評価して、感謝すること

(2) 教頭が「つなぐ」「支える」上で、大切にしてほしいこと

◇ 「忙しくない」ふり

「忙しい」とは・・・多くの用事に追われて暇がない。せかせかして落ち着かない。

(大辞泉より)

◇ 「^{ねぎら} 労い」の言葉がけ

「〇〇先生（さん）、今回は・・・を頑張りましたね。ありがとう。」

◇ 「コミュニティセンター（公民館）」とのつながり

コミセンは地域の人材バンク。コミセン職員との良好な関係

【📝メモ】